

【 治療及び看護計画 】

入院診療計画書<腹腔鏡下腫瘍摘出術(子宮筋腫・卵巣腫瘍)>

日付 経過	/	/	/	/	/	/
手術前日(入院日)	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目(退院日)	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に向け、身体と心の準備ができる。 体調を整え、予定されている手術に臨むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく手術を受けられる。 疼痛を上手にコントロールでき、術後経過を順調に過ごすことができる。 	痛み、合併症をコントロールしながら、できるだけ早く歩行ができる。		退院に向けての準備ができる。	退院後の生活について理解できる。
治療処置検査	<ul style="list-style-type: none"> 診察があります。 採血をします。 <input type="checkbox"/> 夕食後に浣腸をします。 	腹腔鏡下腫瘍摘出術	お腹の管が入っている場合、浸出液が少なくなれば、管を抜きます。			退院診察があります。
内服注射	<ul style="list-style-type: none"> 持参されている薬は、いったん看護師にお渡しください。薬剤師がその内容を確認します。 <input type="checkbox"/> 15時、21時に下剤を飲みます。 <input type="checkbox"/> 9時に下剤を飲みます。 <input type="checkbox"/> 眠る前に安定剤を飲みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は点滴があります。 午後からの手術の場合、午前中に病棟で点滴を始めます。 	点滴が続きます。			退院処方がある場合、必要のある方或いは希望された方には薬剤師から服薬指導を行います。
活動安静度リハビリ	制限はありません。	<ul style="list-style-type: none"> 手術室入室前に血栓予防のため、弾性ストッキングを装着します。着脱については、その都度スタッフにお尋ねください。 術後はベッド上安静です。 2～3時間ごとに看護師が体の向きをかえます。 	←	<ul style="list-style-type: none"> 体を少しずつ起こしていきましょう。 歩行が可能なら歩きましょう。初回歩行時は看護師が付き添います。 歩行がスムーズにできれば、制限はありません。 		→
食事	<input type="checkbox"/> 術前低残渣食です。(食べ物のカスが残りにくい食事です。) <input type="checkbox"/> 夕食は流動食です。 ・21時以降は絶飲食です。 ※ 間食は避けましょう。	絶飲食です。 	昼より食事が始まります。(常食になるまでは、間食は避けましょう。)			
清潔	シャワー浴ができます。 		蒸したタオルで体を拭きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 髪を洗います。 体を拭きます。 早い方はシャワー浴ができます。 	傷の確認後、シャワー浴ができます。	
排泄	制限はありません。	尿の管が入っています。	歩行できれば、尿の管を抜きます。		排便がなければ、下剤などの服用があります。	
教育指導説明	<ul style="list-style-type: none"> 看護師から入院生活の説明を行います。 医師から手術について説明を行います。 麻酔科医師の訪問説明があります。 手術に必要な物品の確認を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中は、ご家族の方は病棟ロビーでお待ちください。(途中、不在になる時は、スタッフへお知らせください。) 手術の結果について、ご家族の方へ医師より説明があります。 	←	<ul style="list-style-type: none"> 歩行開始後、頭や肩などに痛みを感じる場合があります。 自然に消滅しますが、不快が強い場合は、湿布や痛み止めで対応しますのでお知らせください。 	→	<ul style="list-style-type: none"> 退院時説明を行います。 次回受診日の確認と予約を行います。

※病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたらご相談ください。

退院後の治療計画 退院後の療養上の留意点	外来にて術後診察予定です。
-------------------------	---------------